

SSH 指定女子高校研究交流会

平成29年8月21日（月） お茶の水女子大学

毎年恒例になっている、SSH指定女子高校研究交流会が、お茶の水女子大学を会場として行われました。対象となっている高校は、浦和第一女子、川越女子、熊谷女子、水戸第二、宇都宮女子、本校の6校です。本校からはSS探究選択者を中心に、26名が参加しました。開会行事の後、10のコンテンツ別研修に分かれ、大学の先生や大学院生から、大学で実際に行っている実習の指導を受けました。生徒はそれぞれ、高校で経験している課題研究や授業とはレベルの異なる、大学の高度で興味深い実習に真剣に取り組んでいました。その後、6校の交流会が12の班に分かれて行われ、自らの課題研究について、情報交換を行いました。実施後のアンケートでは、交流会の時間が短いとの意見が多数寄せられたほど、交流会は大いに盛況だったようです。生徒たちは、これから課題研究を進めるにあたって、とても貴重な経験をすることができました。



開会行事(学長挨拶)



コンテンツ別実習



コンテンツ別実習



コンテンツ別実習